



徳島大学は、運営費交付金が年々削減される中、充実した教育研究環境と安定した財政基盤を確保するため、「徳島大学基金」を設置しています。皆さまからご支援いただいた寄附金を基金として積み立て、学生の修学支援、国際交流やグローバル化の推進、教育・研究・社会貢献活動などのため事業区分ごとに大切に活用させていただきます。法人、団体、個人の皆さまからの温かいご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

基金の種類

- 【創立 70 周年記念事業基金】** 2019 年に迎える、創立 70 周年の記念事業へのご支援
- 【教育・研究・社会貢献事業基金】** プロジェクト事業や全学的な教育・研究・社会貢献事業、環境整備などへのご支援
- 【国際交流・グローバル化事業基金】** 留学、教員の海外派遣など、国際交流事業へのご支援
- 【修学支援事業基金】** 授業料等の免除など、学生の修学へのご支援
- 【学部等支援基金】** 各学部、先端酵素学研究所の教育・研究や管理運営、環境整備へのご支援
- 【古本募金】** 不要になった本、CD、DVD を寄贈いただき、買取金額を基金に充てます
古本募金の特設サイトもぜひご覧ください → <https://www.furuhon-bokin.jp/tokushima-u/>



「徳島大学基金」について、詳しくはホームページをご覧ください。
(<http://www.tokushima-u.ac.jp/contribution/>)

徳島大学基金

お申込み方法 一口千円とさせていただきます(創立70周年記念事業基金につきましては、一口一万円)。複数口のお申込みを歓迎いたします。ご寄附いただける場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。また、ホームページからクレジットカードやコンビニを利用したお申込みも可能です。

税制上の優遇措置 ご寄附いただいた金額のうち、2,000円を超える部分については徳島大学が発行する「寄附金額収書」を添えて確定申告を行うことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。詳細は「徳島大学基金」のホームページにご案内しております。

寄附者のご紹介 平成30年4月から平成30年6月までの間に、徳島大学基金にご寄附をいただいた皆さまのご芳名をご紹介します。ご支援、誠にありがとうございました。

| | | | | | | |
|--------------|----------|---------|---------|----------|---------|---------|
| 〈個人の皆様 五十音順〉 | 浅井 幹夫 様 | 飯塚 博 様 | 上田 高弘 様 | 鎌田 梨奈 様 | 亀岡 睿一 様 | 川口 公一 様 |
| | 北岡 亜紀子 様 | 古賀 美紀 様 | 國府 幸雄 様 | 児嶋 圭吾 様 | 左海 優 様 | 左海 りか 様 |
| | 澤田 慎也 様 | 鈴木 諫 様 | 伊達 昭二 様 | 玉置 俊晃 様 | 次田 佳子 様 | 戸田 恭司 様 |
| | 南城 みち代 様 | 西村 匡司 様 | 林 勲男 様 | 桧皮谷 敦子 様 | 藤岡 直孝 様 | 堀野 真司 様 |
| | 三宅 寛 様 | 村田 隆 様 | 桃原 悟 様 | 森本 静 様 | | |

上記のほか、公開を希望されない方15名及び2法人・団体様からご寄附をいただきました。
お気づきの点がございましたら、おそれいたしますが、下記お問い合わせ先までご連絡いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ先 ・基金に関するお問い合わせ: 徳島大学基金事務局(担当:総務部総務課) 電話 088-656-9981
・申込手続き、税制上の優遇措置に関するお問い合わせ: 徳島大学財務部資産管理課 電話 088-656-7037



教育・研究に関する情報や各種イベントのご案内など、様々な情報をお届けしています。ぜひ、配信登録をお願いいたします。配信先メールアドレス、氏名、本学との関係(卒業生、保護者、その他)を明記し、koho@ml.tokushima-u.ac.jpへご連絡ください。

徳大広報とくとくtalk No.173をご愛読いただきありがとうございます。
ご意見ご感想は下記にお寄せください。
発行: 徳島大学広報室 徳島市新蔵町2-24
〒770-8501 TEL: 088-656-7021 FAX: 088-656-7012
E-mail: koho@tokushima-u.ac.jp
URL: http://www.tokushima-u.ac.jp/attribute/toku_talk/
発行日: 2018年10月1日 本誌は年4回(4月、7月、10月、1月)発行
印刷: 徳島県教育印刷株式会社



徳島大学の産学連携 P1

インタビュー P5

国際センター 特任教授 内藤 毅

最先端研究探訪 P7

大学院社会産業理工学研究部
生物資源産業学域 教授
櫻谷 英治

研究室へようこそ P9

大学院歯薬学研究所 医学域 教授
勢井 宏義

徳大生大活躍 P11

理工学部 理工学科 3年 大西 厚徳
理工学部 理工学科 3年 三枝 渚
工学部 機械工学科 4年 大森 大輝
理工学部 理工学科 3年 黒田 尚章

海外体験記 P13

工学部 機械工学科 4年 森岡 亮誠

My Life in Tokushima P14

工学部 電気電子工学科 4年
PUTH KEOMONORITH
(プット カイウモノリット) [カンボジア]

就職活動記 P15

工学部 建設工学科 卒 丸尾 有紀
薬学部 薬学科 卒 松田 裕樹

サークル紹介 P17

ソフトボール部 / サッカー部

魅力ある授業 P18

大学院歯薬学研究所 歯学域 教授
松香 芳三

My キャンパスライフ P19

医学部 医学科 6年 齋藤 尚子

先輩に続け P20

広島大学 大学院歯薬保健学研究所 教授
森川 則文

財務レポート P21

ヘルスケア / 読者の言葉 P24

保健管理・総合センター 総合相談部門 助教 中村 有吾

徳大ニュース / 徳大行事予定 P25

ガレリア新蔵NEWS P26

徳島大学基金 / 編集後記



徳島の阿波藍を用いた新産業として、水に溶ける水溶性藍色粉末の開発に成功(写真左)。食品および工業分野の企業に販売予定。2020年東京オリンピック・パラリンピックの公式・応援エンブレムのカラーであるジャパンブルーに染め抜かれた多様な商品開発を目指します。開発は本学大学院社会産業理工学研究部 生物資源産業学域 宇都義浩教授、2018年10月に徳島大学発ベンチャーとして(株)藍屋久兵衛を設立予定。

特集 地域社会に新産業を創出する

徳島大学の産学連携

編集後記

今号(No.173)の特集として、徳島大学の産学連携について取り上げました。昨今の国立大学においては、大学の強みや独自色をアピールして「オンラインワン」の大学を目指す方向にあります。その流れの中で、徳島大学では今春に「徳島大学産業院」を設立しました。引き続き、教職員と学生、そして地元企業とが共同体制をとり、徳島大学と共に徳島の産業をさらに盛り上げ、「made in Tokushima」を全国にアピールしていきたいと思えます。今後とも、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

田端厚之